

1. 研究課題名

当センターで経験した反復 TOLAC 155 例の検討

2. 試料・情報

(1) 利用目的

既往帝王切開術後の経膈分娩試行 (TOLAC) の成功の因子について、児の体重や前回分娩での胎児機能不全の有無、既往帝王切開術からの期間などが報告されておりますが、TOLAC 成功後の2回目以降の反復 TOLAC についての研究は数が少ないです。反復 TOLAC における合併症の中でも、子宮破裂は臨床的に重要です。本研究では反復 TOLAC の成功率や、不成功となった理由、臨床的特徴を明らかにします。

研究期間は承認日から 2026 年 7 月までです。

(2) 利用項目、提供方法

2020 年 1 月から 2024 年 12 月の 5 年間に当院で反復 TOLAC をされた方に対し、母体年齢、分娩週数、児体重、既往帝王切開術の適応、TOLAC 成功/不成功、分娩経過、子宮破裂の有無などを、診療録より後方視的に検討します。

この研究に関わる個人情報、他に漏洩することのないよう慎重に取り扱います。情報・データは分析する前に住所・氏名・生年月日などの個人情報を削除し、どなたのものか特定されないように致します。

研究結果の公表は、住所、氏名、生年月日などの個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や論文で公表予定です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 【産婦人科】 東 いぶき (研究責任者)

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22

TEL: 03-3400-1311 FAX: 03-3409-1604

担当:【産婦人科】東 いぶき、津村 志穂